

令和7年12月18日  
一般財団法人石川県県民ふれあい公社  
TEL 076-268-6224

**【国立科学博物館 巡回展 in のと海洋ふれあいセンター】  
「博物館が支える日本の生物多様性の保全」について**

**1 趣旨**

のと海洋ふれあいセンターは国定公園に指定されている能登半島の代表的な景勝地である九十九湾のほとりにある、身近な海に親しみ、知ることができる施設です。今回国立科学博物館と一般財団法人全国科学博物館振興財団の協力をうけて、のと海洋ふれあいセンターで表記巡回展を実施できることになりました。

**記**

- 【会場】のと海洋ふれあいセンター 海の自然体験館 自然体験室
- 【会期】2025年12月19日(金)～2026年1月31日(土) (休館日を除く)
- 【開館時間】9時～17時 (ただし入館は16時30分まで)
- 【休館日】月曜日 (祝日の場合は開館)、12月29日～翌1月3日
- 【入館料】巡回展の見学は無料、本館見学は入館料 (高校生以上210円) が必要です
- 【協力】一般財団法人全国科学博物館振興財団

**2 内容**

日本列島は、世界の中でも生き物の多様性が高い地域の一つであり、他の地域では見ることできない生き物がたくさん暮らしています。本展では、生物多様性について解説するとともに、博物館による生物多様性保全の方策等に、写真や標本、映像を交えながら紹介します

**3 問合せ**

のと海洋ふれあいセンター 普及課  
〒927-0552 石川県鳳珠郡能登町字越坂 3-47  
TEL 0768 (74) 1919 : FAX 0768 (74) 1920

# 国立科学博物館 巡回展

in のと海洋ふれあいセンター

日本列島は、世界の中でも生き物の多様性が高い地域の一つであり、他の地域では見ることできない生き物がたくさん暮らしています。本展では、生物多様性について解説するとともに、博物館による生物多様性保全の方策等に、写真や標本、映像を交えながら紹介します。

## 【展示の見どころ】

- ・写真や標本、映像で紹介する日本の生物多様性
- ・クニマス剥製、ツクバハコネサンショウウオ模型
- ・サクラソウ、コシガヤホシクサの樹脂標本
- ・映像展示「筑波山塊の固有種」

「コシガヤホシクサの一生」

## 【展示期間】

令和7年 12月19日（金）から

令和8年 1月31日（土）まで

## 【会場】 のと海洋ふれあいセンター

海の自然体験館 石川県鳳珠郡能登町越坂3-47

TEL：0768-74-1919 E-mail：nmci@notomarine.jp

## 【開館時間・休館日】 9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日：月曜日

※年末年始（12月29日～1月3日）は休館です

## 【見学科】 無料

本館見学および貝殻工作・塩づくり体験は

入館料210円（高校生以上）が必要です

## 【主催・協力・後援】

主催：のと海洋ふれあいセンター 国立科学博物館

協力：一般財団法人全国科学博物館振興財団

後援：石川県教育委員会 輪島市教育委員会

珠洲市教育委員会 穴水町教育委員会 能登町教育委員会

